

令和4年度

公募要領

橋渡し研究プログラム

異分野融合型研究開発推進支援事業

東北大学病院

臨床研究推進センター

## ■ 事業の概要

東北大学病院臨床研究推進センター（CRIETO）は、文部科学省が主導する橋渡し研究を支援する事業を通して、支援拠点としての整備を進め、医薬品・医療機器等の実用化支援に貢献して参りました。

異分野融合型研究開発推進支援事業では、医歯薬系分野以外の広範な領域の研究者が持つ先端技術等を医薬品・医療機器等の開発に利活用するテクノロジープッシュ型開発を推進することにより、既存の発想を超えた画期的なシーズ開発につなげるとともに、異分野融合型研究の裾野を広げ、医療領域の実用化研究を活性化することを目指しています。

本事業では異分野融合型研究開発の推進を図るため、開発早期段階から拠点の支援を提供し、実用化への道筋をつけることにより、本事業終了後、大型研究費等の開発予算の確保を目指すものです。

## ■ 応募に関する諸条件

- ・ 研究代表者が医学、歯学、薬学系所属以外であること。\*
- ・ 開発早期のシーズであること。
- ・ 医薬品、医療機器、再生医療等製品、又はその開発に資するシーズであること。

\*医学・歯学・薬学系以外の所属でも、病院等と兼務している医師・歯科医等は応募できない場合があります。詳細はお問合せください。

## ■ 採択課題数、補助金額、補助期間

実用化枠または萌芽枠のいずれかの枠で採択します。申請内容と支援方針への合致性を踏まえ、審査においていずれの枠で採択となるかが決まりますので、予めご了承ください。採択された枠は採択時に通知致します。

実用化枠：240万円程度\*（一般管理費含まず）/10課題程度\*\*

萌芽枠：160万円程度\*（一般管理費含まず）/5課題程度\*\*

\*補助金額にはCRIETO支援料を含みます。

\*\*令和4年度は二次公募の実施を予定しています。採択課題数は二回の公募による合計です。

補助期間：2022年6月1日～2023年3月31日

## ■ 採択後の支援方針

採択した枠に応じて、以下の支援を中心に実施させていただきます。

実用化枠：開発研究を行いつつ、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）による相談等で実用化への道筋をつける。

萌芽枠：実用化への確度を上げる基礎研究を中心に進めつつ、面談等を介して方向性を検討

■ 応募の方法・締切

必要事項を記載した課題申請書を以下のメールアドレスまでお送りください。

課題申請書提出締切 : 令和4年5月16日(月) 午後5時必着

課題申請書提出先 : [review@crieto.hosp.tohoku.ac.jp](mailto:review@crieto.hosp.tohoku.ac.jp)

■ 選考スケジュール

申請書提出締め切り: 令和4年5月16日(月) 午後5時

結果通知: 令和4年5月下旬

■ 選考方法

当センターの選考委員会において、以下の選定基準を総合的に勘案して、採否を決定致します。萌芽枠については「②シーズのポテンシャル」を重視致します。

①実用化可能性(開発成功の可能性、事業化見込み、社会的意義・臨床的意義)

②シーズのポテンシャル(アイデアの斬新性、医療に与えるインパクト、技術の先進性・革新性)

③研究体制(開発・実用化意欲、医工連携体制、研究実施体制)

<本件に関する問い合わせ先>

東北大学病院臨床研究推進センター開発推進部門

[review@crieto.hosp.tohoku.ac.jp](mailto:review@crieto.hosp.tohoku.ac.jp)

以上